伊勢湾環境保全調査結果（１ヵ年）

（平成 28 年 1 月～12 月）

第四管区海上保安本部

海洋情報部

平成 28 年伊勢湾環境保全調査結果

１．目的

四管区本部と中部地方整備局は関係省庁・地方公共団体とともに「伊勢湾再生推進会議」を立ち上げた。本調査は伊勢湾再生へ向けた海域環境のモニタリングの一環として環境保全調査を実施し、水温、塩分等の情報を提供することを目的とする。

２．調査区域

付図に示すとおり

３．調査実施期間

平成 28 年 1 月 27,28 日
平成 28 年 2 月 17,18,19 日
平成 28 年 3 月 16,17 日
平成 28 年 4 月 13,14 日
平成 28 年 5 月 9,10 日
平成 28 年 6 月 7,8 日
平成 28 年 7 月 27,29 日
平成 28 年 8 月 18,19 日
平成 28 年 9 月 6 日
平成 28 年 10 月 19,20 日
平成 28 年 11 月 8,11 日
平成 28 年 12 月 12,13 日

４．使用した船舶

測量船「いせしお」

５．調査方法

（１）流況調査

測量船「いせしお」船底装備の超音波多層流向流速計（古野電気社製 CI-60G）により、付図に示す測線Ａ～Ｃで航走観測を行い、深度 5mの流向・流速を取得した。

取得した流向･流速は､対地モードで 15 秒毎に測定した観測値の 2 分間平均値であり、流速 5kn 以上､船速 5kn 未満及び航法針路と船首方向との差が 30 度以上のデータをエラーデータと扱い除去した。さらに、航海毎に往復観測(往復約 5 分)を実施し、船体に対する ADCP 送受波機の取り付け角度のずれを補正するため、航法針路と ADCP 対地針路の差を補正角として算出し補正した。

（２）水温、塩分及び溶存酸素量の観測

水深水温塩分計（JFE アドバンテック　メモリーSTD[ASTD153]）により、付図に示す測点 23 点で、水温、塩分及び溶存酸素量(以下『DO』という。)について、表面から海底直上までの深度 1m 毎のデータを取得した。

水深水温塩分計は１年間を目安に点検を実施している。平成 28 年 9 月に実施した検査結果を資料 3 に示す。

６．月ごとの観測結果（資料 1-1-1～資料 1-12-8）

超音波多層流向流速計による流況図及び水深水温塩分計による水温、塩分及び DO の水平分布図及び鉛直断面図により各月の流況及び海況を示した。

以下 A1～A6 及び測点 C1～C4 を「湾奥」、測点 B1～B7 及び C5～C6 を「湾央」、測点 C7～C10 を「湾口」とした。（別紙 1）また、海面から概ね深度 10m まで（深度が 10m 以浅では海面から海底までのうち中央から上部）を「上層」、上層よりも下部の海底までを「下層」とした。

流況図は、観測した流向流速を矢符（観測位置は矢符の中央）で描画した。また、図の右上部に、観測日の伊良湖港の潮汐推算グラフを付加し、観測時間に対応する部分は赤色で描画した。

水温、塩分及び DO の水平分布図及び鉛直断面図は、ソフトウェア「Ocean Data View」を使用して作成した。図の右に示すカラーゲージについては年間を通して同じスケールとした。水平分布図の Dep.0m、10m、20m、30m はそれぞれ深度 0m、10m、20m、30m の観測値で図化した。鉛直断面図は A 線、B 線及び C 線毎にそれぞれ深度 1m 毎の観測値で図化した。

観測野帳（資料 2-1-1～2-12-3）は、観測時の天気、雲形、雲量、気温、湿球温度、湿度、気圧、風向風速、風浪、うねり、視程、水深、表面水温、STD 観測開始時間及び終了時間を記した。観測野帳の各項目の詳細を別紙 2 に示す。

1 月

【流れ】（資料 1-1-1～資料 1-1-2）

・27 日の観測では、低潮へ向かう頃から低潮前の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られたが、中部国際空港沖で南向きの 0.5～1.0kn の強い流れが見られた。

・28 日の観測では、高潮後から低潮前までの時間帯で、湾口では南東向きの 1.0～2.0kn 流れが見られた。

【水温】（資料 1-1-3～資料 1-1-4）

・0m

湾奥～湾央で 9～10℃台。湾口で 10～11℃台。

・10m

湾奥～湾央で 9～11℃台。湾口で 10～11℃台。

・20m

湾奥～湾口で 10～11℃台。

・30m
湾奥～湾口で 11℃台。

【塩分】（資料 1-1-5～資料 1-1-6）

・0m
湾奥で 29～31PSU 台。湾央で 32PSU 台。湾口で 32～33PSU 台。

・10m
湾奥で 31～32PSU 台。湾央～湾口で 32～33PSU 台。

・20m
湾奥で 32PSU 台。湾央で 32～33PSU 台。湾口で 33PSU 台。

・30m
湾奥で 32～33PSU 台。湾央～湾口で 33PSU 台。

【DO】（資料 1-1-7～資料 1-1-8）

・0m
湾奥～湾口で 8～9mg/l 台。

・10m
湾奥、湾口で 8～9mg/l 台。湾央で 8～10mg/l 台。

・20m
湾奥、湾口で 8mg/l 台。湾央で 8～9mg/l 台。

・30m
湾奥～湾口で 8mg/l 台。

2 月

【流れ】（資料 1-2-1～資料 1-2-3）

・17 日の観測では、高潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られた。

・18 日の観測では、低潮後から高潮までの時間帯で、湾口では北西向きの 0.5～1.0kn 流れが見られた。

・19 日の観測では、低潮から高潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られ、野間埼沖では北西向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

【水温】（資料 1-2-4～資料 1-2-5）

・0m
湾奥で 8～10℃台。湾央で 9℃台。湾口で 9～10℃台。

・10m
湾奥で 9～11℃台。湾央～湾口で 9～10℃台。

・20m
湾奥で 10～11℃台。湾央で 9～11℃台。湾口で 9～10℃台。

・30m
湾奥で 10℃台。湾央で 10～11℃台。湾口で 11～12℃台。

【塩分】（資料 1-2-6～資料 1-2-7）

・0m

湾奥で 21～32PSU 台。湾央で 30～31PSU 台。湾口で 31～33PSU 台。

・10m

湾奥、湾口で 31～33PSU 台。湾央で 31～32PSU 台。

・20m

湾奥～湾口で 32～33PSU 台。

・30m

湾奥～湾央で 33PSU 台。湾口で 33～34PSU 台。

【DO】（資料 1-2-8～資料 1-2-9）

・0m

湾奥～湾口で 8～9mg/l 台。

・10m

湾奥で 7～9mg/l 台。湾央～湾口で 8～9mg/l 台。

・20m

湾奥で 7～8mg/l 台。湾央で 8mg/l 台。湾口で 8～9mg/l 台。

・30m

湾奥で 7mg/l 台。湾央～湾口で 7～8mg/l 台。

3 月

【流れ】（資料 1-3-1～資料 1-3-2）

・16 日の観測では、高潮前から低潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られたが、中部国際空港沖で南向きの 0.5～1.0kn の強い流れが見られた。

・17 日の観測では、高潮へ向かう頃から低潮後の時間帯で、中部国際空港沖及び湾口では南向きの 0.5～1.0kn 流れが見られた。

【水温】（資料 1-3-3～資料 1-3-4）

・0m

湾奥で 9～10℃台。湾央で 10℃台。湾口で 11℃台。

・10m

湾奥～湾央で 10～11℃台。湾口で 11℃台。

・20m

湾奥で 11℃台。湾央で 10～11℃台。湾口で 11～12℃台。

・30m

湾奥～湾央で 11℃台。湾口で 12～13℃台。

【塩分】（資料 1-3-5～資料 1-3-6）

・0m

湾奥で 24～30PSU 台。湾央で 31PSU 台。湾口で 32PSU 台。

・10m

湾奥～湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32PSU 台。

・20m
湾奥、湾口で 32～33PSU 台。湾央で 31～32PSU 台。
・30m
湾奥、湾口で 33PSU 台。湾央で 32PSU 台。

【DO】（資料 1-3-7～資料 1-3-8）
・0m
湾奥で 9～10mg/l 台。湾央で 8～10mg/l 台。湾口で 8～9mg/l 台。
・10m
湾奥～湾口で 8～9mg/l 台。
・20m
湾奥で 5～7mg/l 台。湾央で 8～9mg/l 台。湾口で 8mg/l 台。
・30m
湾奥で 6mg/l 台。湾央～湾口で 7～8mg/l 台。

4 月

【流れ】（資料 1-4-1～資料 1-4-2）
・13 日の観測では、高潮から低潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られた。
・14 日の観測では、高潮前から低潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られた。

【水温】（資料 1-4-3～資料 1-4-4）
・0m
湾奥で 13～15℃台。湾央で 13～14℃台。
・10m
湾奥で 12～13℃台。湾央で 13～14℃台。
・20m
湾奥で 12～13℃台。湾央で 12～14℃台。
・30m
湾奥で 12～13℃台。湾央で 13～14℃台。

【塩分】（資料 1-4-5～資料 1-4-6）
・0m
湾奥で 11～30PSU 台。湾央で 28～30PSU 台。
・10m
湾奥～湾央で 30～32PSU 台。
・20m
湾奥で 32～33PSU 台。湾央で 31～33PSU 台。
・30m
湾奥で 33PSU 台。湾央で 32～33PSU 台。

【DO】（資料 1-4-7～資料 1-4-8）

・0m

湾奥で 8～9mg/l 台。湾央で 8mg/l 台。

・10m

湾奥で 6～9mg/l 台。湾央で 8～9mg/l 台。

・20m

湾奥で 6～7mg/l 台。湾央で 6～8mg/l 台。

・30m

湾奥で 5mg/l 台。湾央で 5～6mg/l 台。

5 月

【流れ】（資料 1-5-1～資料 1-5-2）

・9 日の観測では、低潮へ向かう頃から低潮の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られ、野間埼沖で南東向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

・10 日の観測では、高潮後から低潮前の時間帯で、湾口で 1.0～2.0kn の強い流れが見られた。

【水温】（資料 1-5-3～資料 1-5-4）

・0m

湾奥で 17～18℃台。湾央～湾口で 17℃台。

・10m

湾奥～湾央で 15～17℃台。湾口で 17℃台。

・20m

湾奥で 15～16℃台。湾央で 14～16℃台。湾口で 17℃台。

・30m

湾奥で 15℃台。湾央で 14～16℃台。湾口で 17℃台。

【塩分】（資料 1-5-5～資料 1-5-6）

・0m

湾奥で 23～28PSU 台。湾央で 27～29PSU 台。湾口で 28～30PSU 台。

・10m

湾奥～湾央で 29～32PSU 台。湾口で 30～32PSU 台。

・20m

湾奥で 33PSU 台。湾央～湾口で 32～33PSU 台。

・30m

湾奥で 33PSU 台。湾央で 32～33PSU 台。湾口で 33PSU 台。

【DO】（資料 1-5-7～資料 1-5-8）

・0m

湾奥で 9～10mg/l 台。湾央で 8～10mg/l 台。湾口で 8～9mg/l 台。

・10m

湾奥で 5～8mg/l 台。湾央で 7～8mg/l 台。湾口で 7～8mg/l 台。

・20m
湾奥で 5～6mg/l 台。湾央で 4～6mg/l 台。湾口で 6～7mg/l 台。
・30m
湾奥で 4mg/l 台。湾央で 3～6mg/l 台。湾口で 3～7mg/l 台。

6 月

【流れ】（資料 1-6-1～資料 1-6-2）
・7 日の観測では、低潮へ向かう頃から低潮前の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られたが、野間埼沖で南東向きの 0.5～1.0kn の強い流れが見られた。
・8 日の観測では、低潮へ向かう頃から低潮の時間帯で、湾口で南向きの 1.0～2.0kn の強い流れが見られた。

【水温】（資料 1-6-3～資料 1-6-4）
・0m
湾奥で 20～21℃台。湾央で 20℃台。湾口で 19～21℃台。
・10m
湾奥で 18～20℃台。湾央で 18～19℃台。湾口で 19～20℃台。
・20m
湾奥で 17～18℃台。湾央で 16～19℃台。湾口で 17～19℃台。
・30m
湾奥で 15～16℃台。湾央で 15～17℃台。湾口で 16～18℃台。

【塩分】（資料 1-6-5～資料 1-6-6）
・0m
湾奥で 28～30PSU 台。湾央で 29～30PSU 台。湾口で 30～32PSU 台。
・10m
湾奥で 31PSU 台。湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32～33PSU 台。
・20m
湾奥で 32～33PSU 台。湾央で 33PSU 台。湾口で 32～33PSU 台。
・30m
湾奥～湾口で 33PSU 台。

【DO】（資料 1-6-7～資料 1-6-8）
・0m
湾奥～湾央で 7～8mg/l 台。湾口で 7mg/l 台。
・10m
湾奥で 4～7mg/l 台。湾央で 6～7mg/l 台。湾口で 6mg/l 台。
・20m
湾奥で 3～4mg/l 台。湾央で 2～5mg/l 台。湾口で 3～6mg/l 台。
・30m
湾奥で 1mg/l 台。湾央で 1～3mg/l 台。湾口で 1～6mg/l 台。

7月

【流れ】（資料 1-7-1～資料 1-7-2）

・27 日の観測では、高潮へ向かう頃から低潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れが見られ、野間埼沖で北向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

・29 日の観測では、低潮後から高潮前の時間帯で、湾口で北向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

【水温】（資料 1-7-3～資料 1-7-4）

・0m

湾奥で 25～26℃台。湾央で 24～27℃台。湾口で 23～26℃台。

・10m

湾奥で 21～24℃台。湾央～湾口で 20～22℃台。

・20m

湾奥で 20℃台。湾央～湾口で 19～20℃台。

・30m

湾奥で 18℃台。湾央で 17～18℃台。湾口で 18～20℃台。

【塩分】（資料 1-7-5～資料 1-7-6）

・0m

湾奥で 18～28PSU 台。湾央で 27～30PSU 台。湾口で 28～32PSU 台。

・10m

湾奥で 30～32PSU 台。湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32PSU 台。

・20m

湾奥で 32PSU 台。湾央で 33PSU 台。湾口で 33PSU 台。

・30m

湾奥で 33PSU 台。湾央～湾口で 33～34PSU 台。

【DO】（資料 1-7-7～資料 1-7-8）

・0m

湾奥で 7～19mg/l 台。湾央で 7～8mg/l 台。湾口で 6～7mg/l 台。

・10m

湾奥で 2～7mg/l 台。湾央で 5～7mg/l 台。湾口で 5～8mg/l 台。

・20m

湾奥で 2～3mg/l 台。湾央で 0～5mg/l 台。湾口で 3～4mg/l 台。

・30m

湾奥で 0mg/l 台。湾央で 1～4mg/l 台。湾口で 3～4mg/l 台。

8月

【流れ】（資料 1-8-1～資料 1-8-2）

・18 日の観測では、低潮へ向かう頃から高潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られたが、野間埼沖で北向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

・19 日の観測では、低潮へ向かう頃から高潮へ向かう頃の時間帯で、流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られた。

【水温】（資料 1-8-3～資料 1-8-4）

・0m

湾奥～湾央で 27～28℃台。湾口で 28℃台。

・10m

湾奥で 22～25℃台。湾央で 24～26℃台。湾口で 23～24℃台。

・20m

湾奥で 21～22℃台。湾央で 21～24℃台。湾口で 22～23℃台。

・30m

湾奥で 19℃台。湾央で 18～21℃台。湾口で 20～23℃台。

【塩分】（資料 1-8-5～資料 1-8-6）

・0m

湾奥で 24～28PSU 台。湾央で 28～31PSU 台。湾口で 30PSU 台。

・10m

湾奥で 31～33PSU 台。湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32PSU 台。

・20m

湾奥で 32PSU 台。湾央～湾口で 32～33PSU 台。

・30m

湾奥～湾口で 33PSU 台。

【DO】（資料 1-8-7～資料 1-8-8）

・0m

湾奥で 6～8mg/l 台。湾央～湾口で 6～7mg/l 台。

・10m

湾奥で 1～5mg/l 台。湾央で 6mg/l 台。湾口で 4～6mg/l 台。

・20m

湾奥で 2mg/l 台。湾央で 1～5mg/l 台。湾口で 4mg/l 台。

・30m

湾奥で 0mg/l 台。湾央で 0～2mg/l 台。湾口で 1～4mg/l 台。

9 月

【流れ】（資料 1-9-1）

・6 日の A･B･C 線の観測は高潮後から低潮後の時間帯で、野間埼沖で南向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

【水温】（資料 1-9-2～資料 1-9-3）

・0m

湾奥で 27～28℃台。湾央で 27℃台。

・10m

湾奥で 26～27℃台。湾央で 25～27℃台。

・20m
湾奥で 24℃台。湾央で 23～26℃台。
・30m
湾奥で 21℃台。湾央で 21～24℃台。

【塩分】（資料 1-9-4～資料 1-9-5）
・0m
湾奥で 23～29PSU 台。湾央で 28～30PSU 台。
・10m
湾奥で 30PSU 台。湾央で 30～32PSU 台。
・20m
湾奥～湾央で 32PSU 台。
・30m
湾奥～湾央で 33PSU 台。

【DO】（資料 1-9-6～資料 1-9-7）
・0m
湾奥で 6～8mg/l 台。湾央で 6mg/l 台。
・10m
湾奥で 3～6mg/l 台。湾央で 5～6mg/l 台。
・20m
湾奥で 1～3mg/l 台。湾央で 2～5mg/l 台。
・30m
湾奥で 0mg/l 台。湾央で 0～2mg/l 台。

10 月

【流れ】（資料 1-10-1～資料 1-10-2）
・19 日の A･B 線の観測は高潮後から低潮後の時間帯で、野間埼沖で南向きの 0.2kn～0.5kn の弱い流れが見られた。
・20 日の C 線の観測は高潮後から低潮前の時間帯で、湾口で南東向きの 0.2kn～1.0kn の流れが見られた。

【水温】（資料 1-10-3～資料 1-10-4）
・0m
湾奥で 21～22℃台。湾央～湾口で 22～23℃台。
・10m
湾奥で 22～24℃台。湾央で 22～23℃台。湾口で 22℃台。
・20m
湾奥で 23℃台。湾央で 22～23℃台。湾口で 22℃台。
・30m
湾奥、湾口で 22℃台。湾央で 21～22℃台

【塩分】（資料 1-10-5～資料 1-10-6）

・0m

湾奥で 22～28PSU 台。湾央で 27～29PSU 台。湾口で 28～29℃台。

・10m

湾奥で 31～32PSU 台。湾央で 30～32PSU 台。湾口で 31～32℃台。

・20m

湾奥で 33PSU 台。湾央で 32～33PSU 台。湾口で 32PSU 台。

・30m

湾奥～湾央で 33PSU 台。湾口で 32～33PSU 台。

【DO】（資料 1-10-7～資料 1-10-8）

・0m

湾奥で 7～12mg/l 台。湾央で 7～11mg/l 台。湾口で 7～9mg/l 台。

・10m

湾奥で 0～5mg/l 台。湾央で 3～6mg/l 台。湾口で 6mg/l 台。

・20m

湾奥で 1～3mg/l 台。湾央で 3～5mg/l 台。湾口で 6mg/l 台。

・30m

湾奥で 3～4mg/l 台。湾央で 3～5mg/l 台。湾口で 3～6mg/l 台。

11 月

【流れ】（資料 1-11-1～資料 1-11-2）

・8 日の A･B 線の観測は高潮へ向かう頃から高潮後の時間帯で、中部国際空港から野間埼の沖で南向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

・11 日の C 線の観測は低潮から高潮へ向かう頃の時間帯で、湾口で南西向きの 0.5～1.0kn の流れが見られた。

【水温】（資料 1-11-3～資料 1-11-4）

・0m

湾奥～湾口で 18～19℃台。

・10m

湾奥～湾央で 18～20℃台。湾口で 18～19℃台。

・20m

湾奥で 19～21℃台。湾央で 19～20℃台。湾口で 19℃台。

・30m

湾奥で 19～22℃台。湾央～湾口で 19～20℃台。

【塩分】（資料 1-11-5～資料 1-11-6）

・0m

湾奥で 29～31PSU 台。湾央で 30～32PSU 台。湾口で 32℃台。

・10m

湾奥～湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32℃台。

・20m
湾奥で 32～33PSU 台。湾央で 32PSU 台。湾口で 33PSU 台。
・30m
湾奥～湾央で 32～33PSU 台。湾口で 33PSU 台。

【DO】（資料 1-11-7～資料 1-11-8）
・0m
湾奥で 6～8mg/l 台。湾央で 7～8mg/l 台。湾口で 7mg/l 台。
・10m
湾奥で 5～8mg/l 台。湾央で 6～7mg/l 台。湾口で 7mg/l 台。
・20m
湾奥で 2～6mg/l 台。湾央で 4～7mg/l 台。湾口で 7mg/l 台。
・30m
湾奥で 2～6mg/l 台。湾央で 6～7mg/l 台。湾口で 6～7mg/l 台。

12 月

【流れ】（資料 1-12-1～資料 1-12-2）
・12 日の C 線の観測は低潮前から高潮へ向かう頃の時間帯で、湾口で北西向きの 1.0～2.0kn の強い流れが見られた。
・13 日の A･B 線の観測は低潮前から高潮へ向かう頃の時間帯で、中部国際空港から野間埼の沖で 0.5～1.0kn の流れが見られた。

【水温】（資料 1-12-3～資料 1-12-4）
・0m
湾奥～湾央で 13～15℃台。湾口で 15～16℃台。
・10m
湾奥で 14～16℃台。湾央で 14～15℃台。湾口で 15～16℃台。
・20m
湾奥、湾口で 15～16℃台。湾央で 14～15℃台。
・30m
湾奥で 16℃台。湾央～湾口で 15～16℃台。

【塩分】（資料 1-12-5～資料 1-12-6）
・0m
湾奥で 30～31PSU 台。湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32～33PSU 台。
・10m
湾奥で 30～32PSU 台。湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32～33PSU 台。
・20m
湾奥で 31～32PSU。湾央で 31～32PSU 台。湾口で 32～33PSU 台。
・30m
湾奥で 33PSU 台。湾央で 32PSU 台。湾口で 33PSU 台。

【DO】（資料 1-12-7～資料 1-12-8）

・0m

湾奥で 7～9mg/l 台。湾央で 8～9mg/l 台。湾口で 8mg/l 台。

・10m

湾奥で 7～8mg/l 台。湾央で 7～9mg/l 台。湾口で 7～8mg/l 台。

・20m

湾奥で 6～8mg/l 台。湾央～湾口で 7～8mg/l 台。

・30m

湾奥、湾口で 7mg/l 台。湾央で 7～8mg/l 台。

７．観測結果の傾向

・湾内の流れは、年間を通じて主として潮汐の影響によるものと考えられ、湾口部は低潮から高潮にかけては北西への流れが高潮から低潮にかけては南東への流れがそれぞれ明白で、湾奥や湾央は流向が複雑な 0.5kn 未満の弱い流れがよく見られた。

・水温については、2 月に今年の下降のピークを迎え上層で最小 8℃台、下層で最小 9℃台だった。上昇のピークは上層で 8 月に最大 28℃台、下層は 9 月で最大 27 度台だった。また、1 月から 3 月及び 11 月から 12 月において下層が上層よりも高い水温逆転現象が見られ、5 月から 9 月には上層から下層に向けて水温が低くなる水温成層がみられ 8 月に上層と下層の較差が最も大きかった。

・塩分については、下層で年間を通じて概ね 30～33PSU で、上層では 2 月から 10 月にかけて 30PSU 以下が観測された。

・DO については、貧酸素水塊（4mg/l 以下）は、5 月から 11 月に存在し、特に、6 月から 10 月は下層で 2mg/l 以下が観測された。下降のピークは 8 月で下層の広範囲で 1mg/l 以下が観測された。また 10 月の観測では、上層及び海底付近と比べ湾内の水深 10～20m 付近で最も DO が低い様子が見られた。

８．その他

・1 月 27 日、2 月 17 日、3 月 16 日、4 月 13 日、10 月 19 日、11 月 8 日、12 月 13 日の A1 は、のり網の設置により観測できなかった。

・4 月 14 日の C7～C10、5 月 10 日の C10、6 月 8 日の C10、8 月 19 日の C10、9 月の C7～C10、10 月 20 日の C9～C10、11 月 11 日の C9～C10 は荒天により観測できなかった。

・A4 と C3 は同観測点のため、A 線と C 線の観測日が同じ場合（9 月）1 回、観測日が異なる場合（1 月から 8 月及び 10 月から 12 月）は各日で観測を実施している。

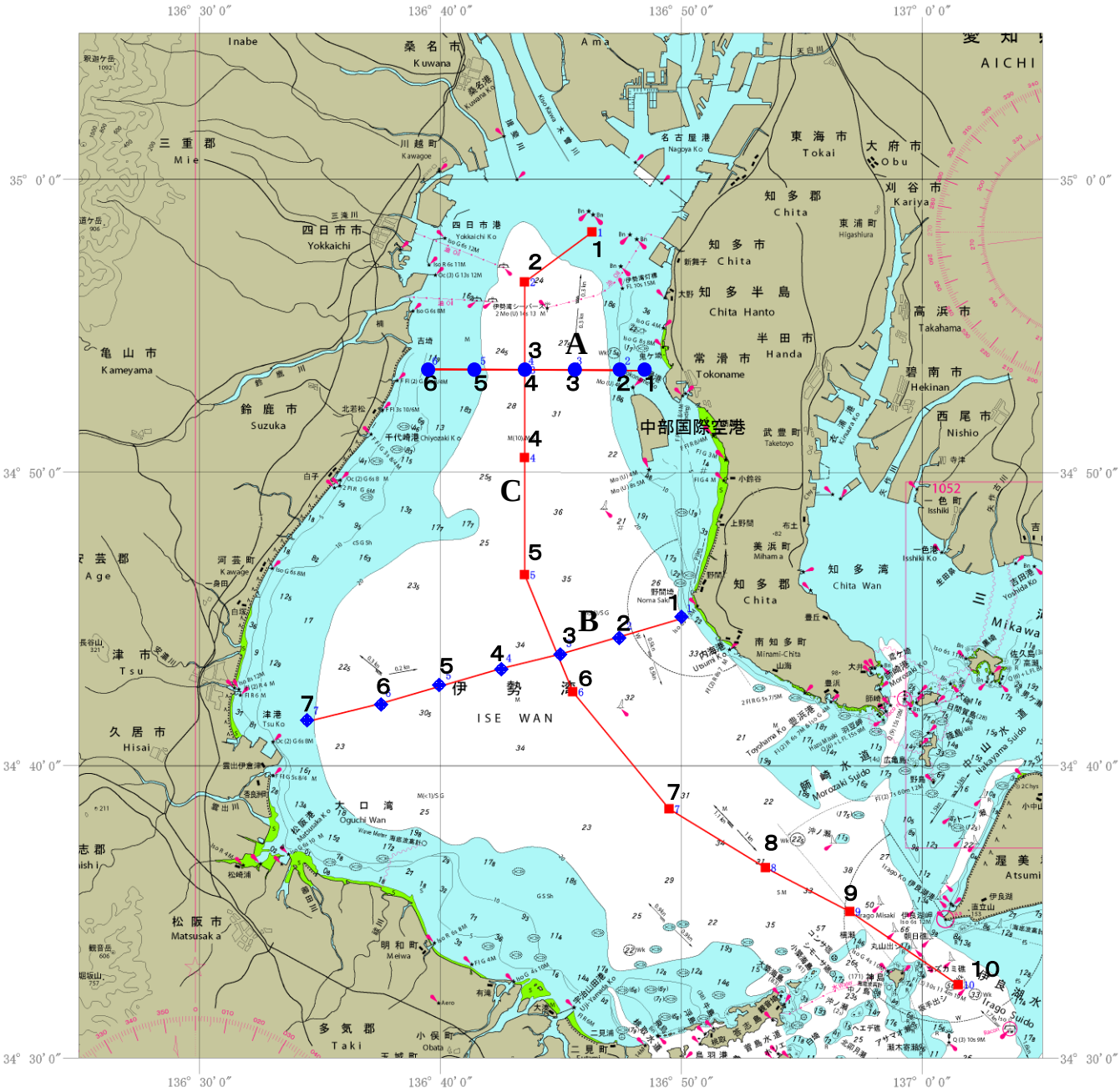
９．添付資料

・資料 1-1-1～1-12-8：各月の流況図、水平分布図及び鉛直断面図

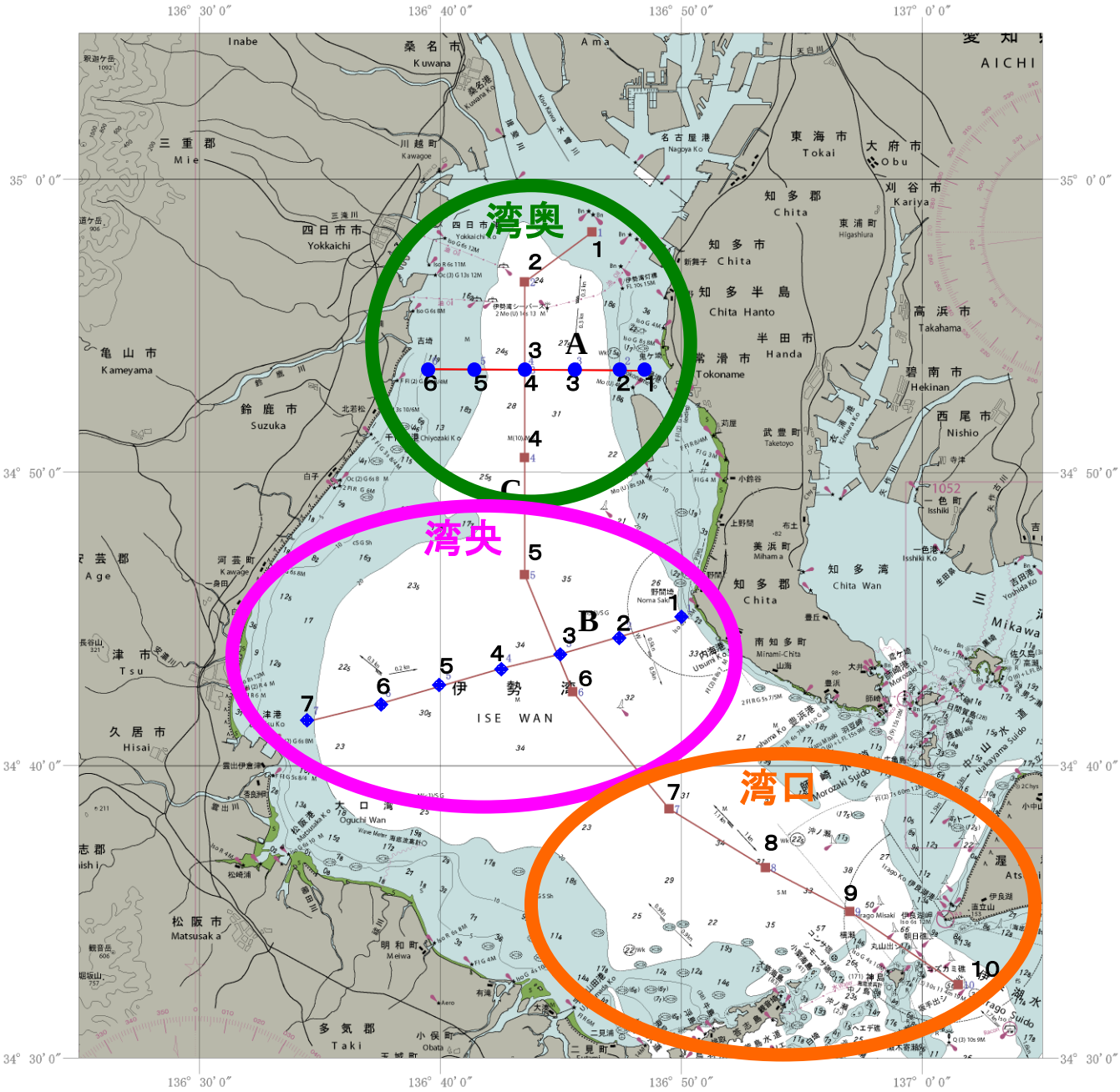
・資料 2-1-1～2-12-3：観測野帳

・資料 3：水深水温塩分計の検査結果

伊勢湾環境保全調査測点図



湾奥～湾央～湾口について


湾奥
湾央
湾口
A
B
C
ISE WAN
136° 30′ 0″
136° 40′ 0″
136° 50′ 0″
137° 0′ 0″
35° 0′ 0″
34° 50′ 0″
34° 40′ 0″
34° 30′ 0″

観測野帳の記入内容の説明

項目	説明
測点位置	各測点の位置【単位：度、分】
天気	観測時の天気 【快晴、晴、薄曇、曇、煙霧、砂じんあらし、地ふぶき、霧、霧雨、雨、みぞれ、雪、あられ、ひょう、雷】
雲形	観測時の雲種類 【巻雲[Ci]、巻積雲[Cc]、巻層雲[Cs]、高積雲[Ac]、高層雲[As]、層積雲[Sc]、層雲[St]、乱層雲[Ns]、積雲[Cu]、積乱雲[Cb]】
雲量	観測時の空全体に対する雲で覆われている割合 （なお、雨などの現象がない時、雲量０～１は「快晴」、雲量２～８は「晴」、雲量９～１０は「曇」とする）
気温	観測時の乾球温度計値【単位：℃】
湿球温度	観測時の湿球温度計値【単位：℃】
湿度	観測時の湿度【単位：%、湿球温度÷気温×１００】
気圧	観測時の気圧値【単位：hPa】
風	観測時の風向【単位：度もしくは16方位】及び風速【単位：m/s】
波浪	観測時の波浪が向かってくる方向【単位：度もしくは16方位、波浪が見られない場合[-]】及び波高の階級【階級：1[0.1m未満]、2[0.1～0.5m]、3[0.5～1.25m]、4[1.25～2.5m]】
うねり	観測時のうねりが向かってくる方向【単位：度もしくは16方位、うねりが見られない場合[-]】及び波高の階級【階級：1[2m未満（短、中）]、2[2m未満（長）]、短は波長100m未満で周期8秒以下、中は波長100～200mで周期8.1～11.3秒、長は波長200m以上で周期11.4秒以上】
視程	観測時の視程【階級：0[50m未満]、1[50～200m]、2[200～500m]、3[500～1000m]、4[1～2km]、5[2～4km]、6[4～10km]、7[10～20km]、8[20～50km]、9[50km以上]】
水深	観測時の海底の深度【単位：m】
表面水温	観測時の深度0m層の水温値【単位：℃】 （測量船「いせしお」の冷却水取入部に設置したデジタル水温計の値）
STD観測時間	観測時のSTDを海中に投入した時間と海中から揚収した時間【単位；時、分】

水深水温塩分計の検査結果

★平成28年

水温	検査日：平成28年9月16日		
検定水温(℃)	A/D値	計算値(℃)	残差
-0.098	5835.5	-0.098	0.000
4.894	11327.8	4.894	0.000
9.888	17192.9	9.888	0.000
14.922	23329.3	14.922	0.000
19.929	29483.0	19.929	0.000
24.929	35515.7	24.929	0.000
29.937	41301.2	29.937	0.000
34.897	46667.7	34.897	0.000

電気伝導度	検査日：平成28年9月16日			
水温(℃)	電気伝導度(mS/cm)	A/D値	計算値(℃)	残差
-0.098	28.964	0.769809	28.963	-0.001
4.894	33.373	0.887032	33.372	-0.001
9.888	37.997	1.010031	38.000	0.003
14.922	42.861	1.139239	42.861	0.000
19.929	47.869	1.272283	47.867	-0.002
24.929	53.022	1.409274	53.022	0.000
29.937	58.316	1.549995	58.318	0.002
34.897	63.672	1.692223	63.671	-0.001

深度	検査日：平成28年9月15日		
検定圧力(MPa)	A/D値	計算値(MPa)	残差
0.000	3095	0.0000	0.0000
1.000	8953	1.0005	0.0005
2.000	14814	2.0014	0.0014
3.000	20669	3.0014	0.0014
4.000	26518	4.0003	0.0003
5.000	32362	4.9983	-0.0017

酸素飽和度0%検査	検査日：平成28年9月20日			
検査回数	大気圧(hPa)	飽和度(%)	出力値(%)	誤差(%)
1	1001.5	0.00	0.09	0.09
2	1001.6	0.00	0.07	0.07
3	1001.7	0.00	0.05	0.05